

もくじ

一 昭和二十九年

(一) 新角田町誕生……………1

(二) 「角田三町」の舗装と側溝工事……………2

二 昭和三十年

(一) 角田音頭、新角田十景、角田市民歌、市の木・花……………3

① 角田音頭

② 新角田十景

③ 町内一周駅伝大会

④ 角田市章

⑤ 角田市民歌

⑥ 市の木、市の花、市民憲章

(二) 角田町議会議員選挙で百二十一人が三十人に……………6

(三) こんな事が話題に……………6

① 人よ見よ！トウフ商い税金完納

② 伊具郡の仲良し嫁姑〔表彰式挙行〕

③ 新車を駆って孝養・一念の旅

(四) 財政難からの脱出……………7

① 財政再建計画

② 納税貯蓄組合

(五) ミス角田・ミス七夕……………8

三 昭和三十一年

(一) 全国最高の栄誉「朝日保健文化賞」に輝いた角田町の結核撲滅対策……………9

(二) 学校給食のあゆみ……………9

① 角田で最初の完全給食は東根小学校

② 完全給食の広がりと給食センターの建設

③ 米飯給食開始

(三) こんな事がコンクールに……………11

① 花嫁コンクール

② ベビーコンクール

③ ねずみ取りコンクール

四 昭和三十二年

(一) 角田地方の旧正月風景……………12

(二) 火葬場の移り変わり……………13

(三) 渡し舟について……………14

① 小坂の渡し

② 坂津田の渡し転覆事故

③ 角田の渡し場

五 昭和三十三年

(一) 市制施行……………18

① 市制施行のあゆみ

② 市になる利点

③ 祝賀行事と台風二十二号

(二) 戦争のツメあと……………19

① 未帰還者の消息調べ

② 戦争遺児の靖国参拝

③ 各戸に国旗を 東仲町区で

④ 戦没者慰霊祭

⑤ 忠霊塔の建設

⑥ 給付金等のお知らせ

六 昭和三十四年

(一) 角田鉄道物語No.1 丸森線の建設……………22

① 丸森線鉄道建設決定

② 七十年前の出来事

③ 明治期の東北本線敷設

④ 馬車鉄道から軽便鉄道へ

⑤ 丸森線の開通

(二) すし詰め学級……………25

(三) 公益質屋……………26

七 昭和三十五年

(一) 上水道のあゆみ……………26

① 飲み水を井戸に頼っていた頃の話

② 小田浄水場の創設

③ 小田浄水場の改良工事

八 第一次拡張工事から第七次拡張工事
昭和三十六年

- ④ 第一次拡張工事から第七次拡張工事
(一) 阿武隈川に架かる三つの橋……………29

- ① 角田永久橋
② 枝野橋
③ 東根橋

- (二) 自衛隊による給水……………31
(三) 角田町役場・角田市役所庁舎の変遷……………31

- ① 昭和二十六年以前の市役所庁舎
② 町村合併以前の旧角田町役場
③ 新庁舎の建築と増築

- (四) 学校校舎・屋体の新築・増築……………34

- ① 危険校舎・老朽校舎の解消
② 角田小学校校舎の変遷
③ 角田中学校校舎の変遷

- (五) し尿処理のあゆみ……………37
九 昭和三十七年

- (一) 昔をしのぶ武者行列……………39

- (二) 角田小学校集団赤痢……………39

- (三) 今はあまり聞かなくなったこの頃の病気……………41

- ① 日本脳炎
② 寄生虫
③ 百日咳……………43

- 十 昭和三十八年

- (一) 農業協同組合……………43

- ① 農業協同組合の成立と合併の歴史
② 現在の主な施設やイベント
③ 生活センター
④ 青果市場
⑤ 仙南シンケンファクトリー

- ⑥ 農協祭
⑦ 「完全米飯給食」運動

十一 昭和三十九年

- (一) 日本で初めてオリンピックが開かれた年、
角田はどんな様子だったか……………48

- ① 時代背景
② 初の信号機設置

- ③ 「日本体操祭」に初めて参加
④ 角田自動車練習場開設

- ⑤ 枝野に稚蚕共同飼育所建設 蚕は米に次ぐ基幹産業
⑥ いろんな種類の車を角田市が購入
⑦ まとめ

- (二) 昭和期の都市計画……………52

- ① 昭和二十四年の都市計画
② 昭和三十九年の都市計画改訂

- ③ 昭和四十一年から始まった角田駅前の区画整理と道路整備
(三) 角田バス物語……………54

- ① 国鉄バス
② 仙南交通

- 十二 昭和四十年

- (一) 婦人の消火訓練と出かせぎ……………58

- ① 婦人の消火訓練
② 出かせぎ問題

- 十三 昭和四十一年

- (一) 学校の統廃合……………59

- ① 北角田中学校開校 不思議な出発
② 藤尾小学校金津分校廃止
③ 西根小学校笠島、毛萱、山の内分校廃止
④ 枝野小学校枝野分校(おもしろいネーミング)廃止
⑤ 横倉分校が独立校に昇格

- (二) 盛んに行われた歌謡ショー……………61

- 十四 昭和四十二年

- (一) 角田と電話の話……………62

- ① 角田電報電話局舎
② 電話加入者数増加への工夫

③ 電話交換手と自動電話機

(二) 角田警察署庁舎の変遷……………66

十五 昭和四十三年

(一) 角田鉄道物語No.2 国鉄丸森線の天国と地獄……………67

① 国鉄丸森線一部開通

② ひとときの夢Ⅱ丸森線が本線になる？

③ 一日たったの五往復↓日本一の赤字路線

④ 忍び寄る暗雲(火の車の国鉄) ↓丸森線廃止決定

⑤ 角田市民が熱く燃えた廃止反対全線開通促進運動

(二) 消防のあゆみ……………71

① 明治から昭和初期の消防

② 戦後出来た「消防団」

③ 消防団常備部の設置

④ 「消防署」の発定と庁舎の完成

⑤ 新庁舎の完成と現在

(三) コミ焼却場のあゆみ……………74

① 焼却場建設以前のゴミ処理

② コミ焼却場建設のあゆみ

③ コミ袋のはなし

十六 昭和四十四年

(一) 高山上水翁銅像物語……………77

十七 昭和四十五年

(一) 人口増加と誘致企業……………78

① 人口増加現象

② 角田の誘致企業

③ 誘致企業紹介

(二) 貯蓄が美德だった時代と子ども銀行……………81

① 子ども銀行

② 貯蓄功労者の表彰

十八 昭和四十六年

(一) 角田のプール建設のあゆみ……………83

① 学校プールの建設

② 市民プールの建設

(二) 待望の市民センター完成……………84

① 市民センター完成

② 今も昔も教育の地 成教書院から市民センターまで

(三) 角田の幼児教育・保育……………87

① 中島保育所

② 角田保育所

③ その他の幼児教育・保育施設

(四) 角田にある国指定重要文化財……………89

① 旧佐藤家住宅(江戸中期の典型的な農家の形)

② 角田にある国指定の文化財

③ 梁瀬浦遺跡(縄文人の暮らしの様子がよく分かる遺跡)

④ 福應寺毘沙門堂奉納養蚕信仰絵馬(独特の信仰にもとづいた文化財が地元の人の力で国の指定へ)

⑤ 高蔵寺阿弥陀堂と阿弥陀如来坐像

十九 昭和四十七年

(一) 行政の仕組みが大きく変わった 仙南地域広域行政事務組合が

本格スタート……………93

① 設立の理由とあゆみ

② 消防、ゴミ、火葬、し尿の昭和四十七年当時の様子

二十 昭和四十八年

(一) 「母子寮」と「松ヶ枝寮」の話……………95

① 角田市(町)母子寮

② 角田市松ヶ枝寮

二十一 昭和四十九年

(一) 昭和期に整備された市民の憩いの場 四選……………97

① 四方山

② 台山公園

③ 斗蔵山

④ 高蔵寺

二十二 昭和五十年

(一) 角田の無形文化財 二選……………101

① 角田祭ばやし

② 金津の七夕行事

二三三 昭和五十一年

(一) 角田市図書館のあゆみ……………109

- ① 現在地に開館する前の図書館
- ② 現在地に開館してからのあゆみ

二三四 昭和五十二年

(一) 角田の下水道整備事業……………112

- ① 下水道の必要性
- ② 下水道の仕組み
- ③ 角田の下水道の対象区域
- ④ 受益者の負担について
- ⑤ 角田での供用開始

二二五 昭和五十三年

(一) 姉妹都市と友好都市……………116

(二) 昭和の地震……………118

- ① 宮城県沖地震
- ② 新潟県地震

二二六 昭和五十四年

(一) 角田保健所と角田市役所内保健課……………120

- ① 昭和二十年代から三十年代の動き
- ② 母子健康センターの開設
- ③ 角田市健康センター建設とその後の動き

二二七 昭和五十五年

(一) 角田の歴代市長について……………124

(二) 昭和期に始まり今も続いているイベント……………126

- ① かくだふるさと夏まつり
- ② かくだごとんと祭はだか参り
- ③ 阿武隈リバーサイドマラソン

二二八 昭和五十六年

(一) 角田が誇る「角田中央公園」……………130

二二九 昭和五十七年

(一) 昭和から平成にかけて盛んだったが今は行われていない

イベント……………133

- ① 阿武隈川いかだ下り

② 花火大会

三十 昭和五十八年

(一) 角田郵便局舎の変遷……………135

三十一 昭和五十九年

(一) 角田鉄道物語No.3 阿武隈急行線開業と全線開通の達成……………137

- ① 「あくまで国鉄丸森線として存続」から「第三セクターやむなし」の流れ
- ② 阿武隈急行線部分開業
- ③ 阿武隈急行線全線開通

三十二 昭和六十年

(一) 宮城からの運動が国を動かした 脱スパイクタイヤ運動……………141

三十三 昭和六十一年

(一) 角田の青少年非行……………142

(二) 角田の洪水の歴史……………144

- ① 昭和六十一年八月 八・五豪雨
- ② 昭和十六年九月 台風による洪水
- ③ その他の洪水

三十四 昭和六十二年

(一) 江尻排水機場物語……………149

- ① 角田の洪水の問題点と江戸時代から大正時代までの取り組み
- ② 江尻排水機場の建設
- (二) 角田にもあったタウン誌「みて未来ん」……………152
- (三) 角田市郷土資料館オープンまでの出来事……………153

① 歴史的に貴重な土蔵が壊される!!

② 旧氏文邸の居宅と土蔵について

三十五 昭和六十三年

(一) 角田のにぎやかな通り……………158

① 東仲町十字路界隈のあゆみ

② 田町通り(通称「角田銀座通り」)のにぎわい

(二) 角田を元気に……………163

① INNG企画

② 故郷をもっとおもしろく実行委員会